

第2回
グローバル教育発表会&
ミッキーフェスティバル
令和2年2月1日



兵庫県立三木高等学校 国際総合科

第2回 グローバル教育発表会&ミッキーフェスティバル プログラム

1 はじめに

三木高等学校国際総合科1・2年生が、地域と世界をつなぐグローバルな視点から、社会の課題や問題点についてグループごとにテーマを設定し、探究活動を実施しました。高校生の視点から課題解決の糸口となる提案を行います。1年生は日本語・2年生は英語で発表を行います。

2 日 時

令和2年2月1日(土) 13:00 開始

3 会 場

体育館 (開閉会・ポスター発表)
視聴覚室 (パワーポイント発表・ミッキーフェスティバル)
会議室 (パワーポイント発表)

4 時 程

13:00 開会 あいさつ・会場説明
13:20 **パワーポイント発表**

【会場：視聴覚室 特別教室3棟】

13:20	三木から世界へ 1年(入佐・高橋・富田・前田琉) 私達は、三木在住の外国人の生の声を聞き、その改善点を高校生の視点から考えて、三木の未来を切り拓きます。
13:40	ゆるキャラ～日本から世界へ～ 2年(永井・藤田あ・藤田蒼・村崎) ゆるキャラの人気の相違を調べ、誰からも愛されるゆるキャラをオリンピックマスコットに提案します。
14:00	女性に優しい街づくり 1年(稲見・岡本・カメヤマ・前田紗) 女性の立場を「仕事」と「家庭」の観点から比較し、女性にとってより良い社会をつくる方策を提示します。
14:20	みんなで愛そう 三木市 2年(時本・福留・藤井・宮家) 三木市在住の外国の方々により住みやすく、また三木の魅力を知り、三木市の活性化策を発信します。

【会場：会議室 特別教室～本館渡り廊下2階】

13:20	日本と外国の感性の違い 2年(奥・梶原・友草・廣坂) イギリスでは「マスク」をする習慣がない。販売もされていない。「マスク」を通して、文化や感性の違いに迫ります。
13:40	三木と世界のごみ問題のdifference 1年(北村・小池・山崎) ごみ処理は世界共通の環境問題です。環境先進国スウェーデンと三木市との違いを比較し、改善策を提案します。
14:00	北播磨の給食 フードロス 2年(浅田・藤坂・村上) 世界で今、問題となっているフードロス。私達は、学校給食に着目して改善・解消策をアピールします。
14:20	パラリンピックを広めよう 1年(市川・田中舞・谷上・畑中) 三木から車椅子フェンシングで世界を夢見る選手がいます。2020東京五輪・パラリピックを盛り上げていきましょう。

14:45 **ミッキーフェスティバル** 【会場：視聴覚室 特別教室棟3階】

中学生対象のイベントです。クイズや海外研修報告を通して、国際総合科の魅力をお伝えします。

14 : 45 **ポスター発表** 【会場：体育館】

第1グループ〈14 : 45 ~ 15 : 00〉 1年生 日本語発表

パネルA	金物を通じた世界との関わり 1年 (橋本将・福西・松井・松下) 正真正銘の本物の伝統を守りながら、模造品や安価競争に屈せず、ピンチをチャンスに生かす経営戦略を伝授します。
パネルC	三木市が誇る伝統行事 1年(稲田・久保田・橋本凌・松本) 少子化・男女平等の世に、屋台の担ぎ手は男性のみで女性の祭り参加はタブー視されている。祭りの将来はどうなるのか。
パネルE	三木の防災対策 1年 (岡田・高島・高見・種田) 近年の異常気象から自然災害が各地で頻発している。海外を視察した状況を踏まえて、対応策を構築します。

第2グループ〈15 : 00 ~ 15 : 15〉 2年生 英語発表

パネルB	大宮祭り外国人 2年 (高橋・田中陽・田中夢・八木) 大宮祭りにも外国の方々の参加を促したい。そのために祭りの説明を行いながら、魅力を大いに発信していきたい。
パネルD	生き抜くために… 2年 (河原・下垣・中西・半井) 数年後に南海トラフ巨大地震が発生すると言われています。不慣れな外国人を守る手段を、私達が提案します。
パネルF	世界と日本の教育について 2年 (猶木・西本・湊・宮川) 日本と世界との教育環境の違いの一つである「ICT教育」の有効性とその活用法を、私達の視点から考えます。

第3グループ〈15 : 15 ~ 15 : 30〉 1年生 日本語発表

パネルA	三木市が行っている国際支援 1年 (桑野・櫻井・笹倉・田口) JICA関西を訪問し、どのような支援をしているのか学んだ。三木市も世界とどのように関わっているのかりポートします。
パネルC	三木からプロゴルファーの誕生を 1年 (河合・藤本・藤原滯・吉森) 「消滅可能性都市」に指定された三木市は、西日本一ゴルフ場が多い。三木から世界に羽ばたくゴルファーの誕生を！
パネルE	障がい者が住みやすい街 1年 (大久保・柴垣・藤原美・宮本) 障がい者雇用はボランティアではない。やり方を変えてできることで特性を生かす。すべての人が住みやすい街をつくろう。

第4グループ〈15 : 30 ~ 15 : 45〉 2年生 英語発表

パネルB	三木在住の外国人労働者 2年 (粟田・小山・橋本・廣瀬) 北播磨で在留外国人トップの三木市。私達高校生が、身の回りの生活においてどのようなサポートができるか提示します。
パネルD	金物の歴史と世界への普及 2年 (足立・岩崎・宮中・森岡) 名産「肥後守」と三木の金物の歴史から、その問題点を捉え、私達で考えた解決策を新たな情報とともに発表します。
パネルF	山田錦の魅力を広める 2年 (桑田・小林・佐々木・土井) 日本一の生産量を誇る山田錦の魅力を、国内外に大いに普及させます。ぜひ、これを機に山田錦の虜になってください！

15 : 50 閉会 講評 環太平洋大学 次世代教育学部 楠本信治 特任教授